

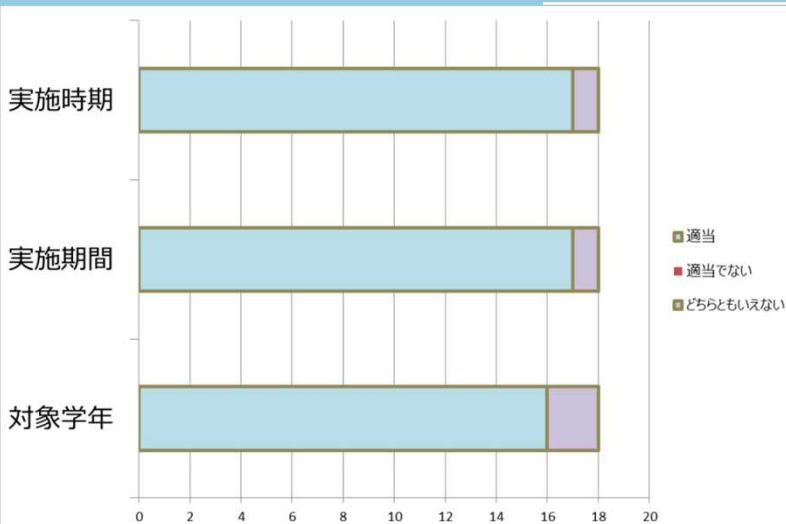
薬学生サマ-セミナー2016inとっとり アンケート結果（受入施設） ①

【概要】

サマ-セミナー開催日：平成28年8月25日（木）、26日（金）
 受入施設数：18施設〈受入施設：薬局4，病院11，行政3〉
 アンケート回収率：100%（18施設）…n=18



セミナー実施時期等の適当性



どちらともいえない

【実施時期】（1）

・ 同時期にインターンシップ等があり、日程調整に苦慮したため。

【実施期間】（1）

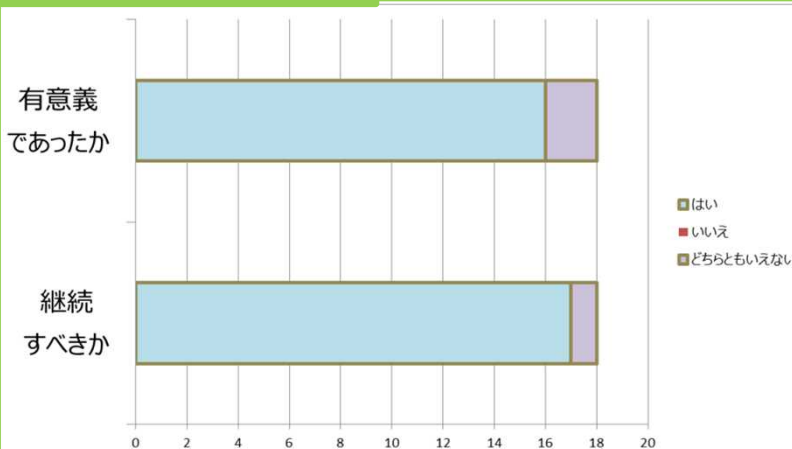
・ 薬局、病院、行政と選択肢があるため、3日間の研修の方が良いのではないかと。

【対象学年】（2）

・ 実務実習を経験した学生と、それ以外の学生では、知識に差があることを知った。低学年の学生については、研修内容を見直す必要があるかもしれない。

・ 3,4年生などふるさと実習前の学年を対象とすると、就職先を想像できるのではないかと。

セミナーの内容について



どちらともいえない

【セミナーは有意義であったか】（2）

・ 参加者が少なく、学生確保につながるか疑問であったため。

・ 業務を体験していただくことはできたが、自身を積極的にPRできなかった。

【継続すべきか】（1）

・ 参加希望者が少なく、学生確保につながらない。

薬学生サマーセミナー2016inとっとり アンケート結果（受入施設）②

学生の受入にあたって事前に把握しておきたかった情報

- 実習経験の有無
- 研修施設までの交通手段・・・3
- 学生の出身地・・・3
- 参加理由・・・2
- 本県への就職可能性がどの程度あるか
- サマーセミナー参加歴
- 大学説明会において鳥取県ブースに来場したか否かの情報
- 学生が実際に現場で見学を希望する内容・・・2
- 希望の職種の順位

受入施設として困ったこと、残念だったこと

- 日常業務で手が回らないようなときに、十分な実習ができない可能性がある
- セミナー開催に必要な費用の財源がない（印刷用紙、ファイル、飲料水、弁当代など）
- 「質問はないですか？」と聞いても反応が薄いように思えた

将来の進路選択のためにあったら良いと考えられる事業・アイデア / 自由メッセージ

<あったら良いと考えられる事業・アイデア>

- 短期間の病院見学ツアーの実施。1日に4病院程度を大勢で見学する機会を設けることで、学生も気軽に参加できるのではないかな。
- 5, 6年生は本セミナーよりは、就職のための病院見学会を開くのが良いのではないかな。
- 県の奨学金の条件緩和や奨学金の助成額のアップ
- 就職準備金の支給
- 高校生向けセミナーの継続的な開催
- 薬剤師の勤務状況の改善（業務内容、時間外勤務の適正化、賃金見直しなど）
- 本県出身学生を把握し、夏休みなどに交流会を開催する。

<自由メッセージ>

- 現在の事業を定着させ、開催アナウンスをしっかりといただき、多くの学生に参加していただきたい。
- 薬学生サマーセミナーは実習前の1～4年生を対象としても良いのではないかな。
- 本セミナーの開催案内をより多くの学生にさせていただくための工夫が必要ではないかな。
- 就職場所として、鳥取県にはこうあってほしいということを知りたい。
- 受入施設以外にも、意見交換会へ参加しても良いのではないかな。
- 県内の新卒薬剤師をつたって、卒業校へ本セミナーの周知をお願いする。